

4年ぶりの開催 笑顔あふれた餅つき大会

昨年12月3日、海の子学園にて「第35回海の子ふれあいもちつき大会」が青年部を中心に総勢34名参加で開催されました。



新型コロナウイルス感染症の影響により4年ぶりの開催となりました。私は初めての経験のため不安もありましたが、大きな問題やトラブルもなく、とても楽しく無事に大成功に終えることができました。

もちつき大会の後は、ドッジボールでとても盛り上がりしました。我々全港湾青年部はついムキになり本気になりましたが、学園の中高生に完敗してしまいました。中高生たちも大人が本気になってはしゃぐ姿を見てか、終わってからは話しかけてくる場面が多くなり、距離がすごく近づいたように思いました。そのような光景を見て僕たちも元気をもらいま



したので、今年12月の開催時には負けないように頑張りたいです。

今年以降も継続して開催し、子どもたちの元気な姿を見られることを楽しみにして、本年の青年部活動を頑張っていこうと思います。

(青年部 事務局長 佐久原 海)



謹賀新年

◆◆◆ 今年もよろしくお願いします ◆◆◆

謹賀新年

新分会新年あいさつ

新年あけましておめでとうございます。

昨年6月、大阪シティバス分会を結成しました。

私たちの職種はバスの運転手ですが、民営化以降、運転手の労働条件が悪化し、低賃金化などで職場を去る仲間がたくさん出ました。

職場環境の改悪に抗議の声をあげてきましたが、全港湾大阪支部に加入することによって、これまで以上に大きな声をあげ、職場環境を改善したいと思っています。

現在分会員は2名ですが、分会員を増やしていきたいと思っていますので、今後ともよろしくお願いいたします。

大阪シティバス分会
分会長 越野 一則

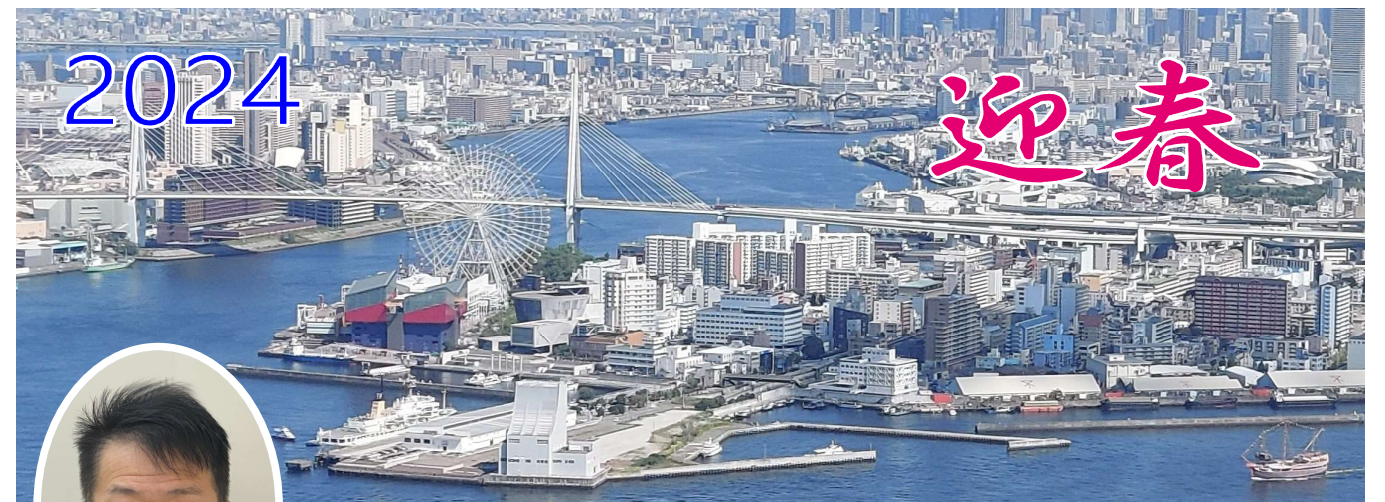


だんけつ

第379号 2024年1月1日



発行 行 1-12-27
大阪市港区築港
全日本港湾労働組合関西地方大阪支部
発行責任者 國分仁昭



時代の難局を団結の精神で闘う

執行委員長 小林 勝彦

新年おめでとうございます。全港湾大阪支部組合員とご家族の皆様方におかれましては、健やかに新年を迎えられますことを心よりお慶び申し上げます。

迎えた2024年は辰年（甲辰）です。「辰」は十二支の中では唯一の架空の生き物、龍（竜）を意味します。水や海の神として祀られてきた龍は、竜巻や雷などの自然現象を起こす大自然の躍動を象徴するものであり、「龍が現れるとめでたいことが起こる」と伝えられてきました。

また、2024年の甲辰には、「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起のよさを表しています。過去から努力した成果が実を結ぶような出来事が多く起こっています。

私たち大阪支部にとって昨年は、「労働運動と政治（平和）運動を考えさせられた年」でした。23春闘は、食料品やガソリン、光熱費など物価は上がる一方で、労働者の生活が困窮し「失われた30年の賃金」を取りに行く闘いから始まりました。しかし、例年以上の平均獲得結果であったものの物価の

上昇には追いつかずもはや、焼け石に水状態でした。また、夏、冬の一時金闘争も全体的に満足できる結果には至りませんでした。その背景には、我々の関係企業は、中小零細が多く内部留保を持つ大企業とは違い燃料・光熱費や円安が、もろに負担となり企業努力だけでは賃金原資を作ることができませんでした。また、トラック関係の企業にとっては4月1日からトラックドライバーの年間の時間外労働時間（残業時間）の上限が960時間までに規制される2024年問題により先行きが不透明な状態が大きく押し掛かっています。このことは、賃金のみならず、ドライバー（人員）不足をも加速させていく事も考えていかなければなりません。

いっぽう、社会情勢を見てみると岸田政権は5年間の防衛費を総額43兆円と勝手に決め、新たに必要な増額分17兆円を国民への増税や建設国債などで賄う方針をうち出しました。

全港湾は、過去の侵略戦争に担った反省から「港を軍港化にするな」というスローガンを掲げて

反戦平和の運動をすすめ、先輩たちは朝鮮戦争においてもベトナム戦争においても、軍事物資の荷役を拒否して闘ってきました。「平和なくして労働運動はなし」この事は決して忘れてはいけません。

今、労働組合が労働組合としての闘いができないのは、全日建闘生弾圧による労働組合つぶしが大きく要因とされていますが、その背景には労働組合が弱体化され本来の闘いができない事も考えられます。支部が抱える、大和運輸、梅南鋼材の2件の争議も過去の協定や慣習慣例を反故にする、労働組合を認めない悪徳労務や弁護士の労働法を守らない事が原因であります。まさに、闘生弾圧を模倣（もほう）した組合つぶしであります。

結びに、全港湾大阪支部は、組合員一人ひとりを大切に、そして互いに支え合える組織として、地域の仲間と共に平和と労働組合としての権利を守る闘いを団結の力で勝ち抜く事を再確認し、この新しい年がよい年でありますよう心から祈念して、新年のごあいさつとさせていただきます。